

## 新型コロナウイルス感染防止対策

～「学校の新しい生活様式」～を踏まえた

# 運動部活動対外試合再開ガイドライン

甲府市立上条中学校

### 【今後の部活動の段階的な進め方について】

- ・令和2年6月15日付け「運動部活動再開ガイドライン」（山梨県教育庁保健体育課）が発出されたことに伴い、部活動実施における徹底事項を十分に行った上で、段階的に対外試合を計画・実施することができるようになった。
- ・部活動再開後、目安として4週目（第4ステージ）から対外試合が可能となる。
- ・引き続き感染予防対策を十分に講じて実施する。

### 【試合実施・運営上の対応策】

#### 〈練習試合日程について〉

- 対外試合については、事前に部活動顧問が対外試合の申請書を提出し、校長の承認を得た上で行う。（校長同士が対外試合の協議を行い、承認されていることが前提）
- 対外試合・練習試合は、連戦は控え、出場時間を制限する。
- 熱中症対策も含め、1日2試合程度を目安とし、4チーム以下で行う。  
できるだけ涼しい時間に実施するなど、時間帯も考慮する。
- 試合間隔を十分に開け、半日単位で行う。
- 必要最少人数での参加とし、相手チームにもお願いする。

#### 〈集合前・集合時〉

- 自宅を出る前に検温し、発熱（微熱でも）がある場合は参加しない。また、喉の痛みや咳等の風邪の症状がある場合も参加しない。
- マスクを着用する。
- 会場への集合時間は、試合開始の1時間前を目安に、ウォーミングアップ等を計画的に行う。
- 参加校にアルコール消毒の協力を依頼する。
- 顧問教師は、集合時に「上条中健康チェック表」で健康状態等を確認する。
- 顧問教師は「新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト」（様式②）に必要事項を記入する。
- 会場校責任者は、「新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト」（様式③）に必要事項を記入し、本日の対外試合が可能かどうかを判断する。  
試合可能 ⇒ 会場責任者に必要資料を渡して試合準備を進める。  
試合不可 ⇒ 感染予防対策を講じて速やかに退散する。（使用場所の消毒を行う）
- 当日の流れをしっかりと計画し指導にあたる。  
（集合・ミーティング・ウォーミングアップ・試合・クールダウン・解散）
- 飲み物・タオル等は、個別のものを用意し共有しない。
- 荷物を置く場所や着替え、ウォーミングアップ等で密にならないよう、会場配置を行う。

- 控え場所での過ごし方やミーティングの方法（短時間）を工夫し指導にあたる。
- 保護者にも理解と協力を得る。
  - ・家庭内・送迎時の対策－各家庭での送迎（できる限り乗り合わせは避ける）。
  - ・本校では、試合観戦の自粛をお願いします。（3密、トイレ、水道等の共用を避けるため）

#### 〈試合の実施時〉

- 当日の運営について、顧問教師同士で確認して試合を実施する。
  - ※集合時に役割分担するなど工夫をして対応をお願いします。
- 試合前は、手洗い、うがい、アルコール消毒を行ってからコートに入る。
  - ※手洗い、うがいは会場の指定された場所で行う。
- ベンチの入れ替わりは、基本的に行わない。
- 試合前のあいさつなどできるだけ簡略化する。
  - ・整列時に選手同士が向かい合わない工夫をする。
  - ・選手同士・審判との握手やタッチは行わない。
  - ・円陣は自粛する。
  - ・応援は自粛する。
- 試合中のタッチ・ハイタッチはしない。
- ベンチ内では、マスクを着用し、できるだけ離れて座る。ベンチを広くする工夫をする。
- 飲み物・タオル等は、個別のものを用意し、共用しない。

#### 〈試合後〉

- 試合後のあいさつ
  - ・整列時に選手同士が向かい合わない工夫をする。
  - ・選手同士・審判との握手やタッチは行わない。
  - ・相手チームや自チームのベンチへの挨拶は行わない。
- マスクを着用する。
- ベンチを空ける時は、イス等の消毒を行う。
- 控え場所の清掃と消毒を行う。
- 試合終了後には生徒全員の健康状態を確認し、できるだけ速やかに会場から撤退して帰宅させる。
- 回収したチェックリスト等は、2週間保管する。

#### 〈各部（チーム）で準備するもの〉

- 参加者（部員）名簿（緊急連絡先がわかるもの）
- 健康チェックリスト
- 体温計（できれば非接触型）
- 消毒液
- 消毒用手袋
- ぞうきん・ペーパータオル等
- マスク予備
- 経口補水液
- その他（感染対策、暑熱対策として必要なもの）